

公 表 日

令和5年3月10日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度インフラDX普及促進検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 5年 3月10日
契約業者名	日本工営（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	24,992,000円（税込み）
予定価格	24,992,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 5年 3月11日
履行期間（至）	令和 5年 9月29日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度インフラDX普及促進検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
国土交通省 九州地方整備局
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区東比恵1-2-1 2R&F センタービル5F
会社名：日本工営株式会社 福岡支店
電話：092-475-7131
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102号の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務はインフラDXの普及推進のための戦略や手法を検討し、受発注者双方のDX推進を図るべく、研修等のコンテンツ作成や新たなデジタル技術の調査検討を実施する業務である。

2) 業務の内容

1. DX普及推進に関する検討 1式
2. 研修等コンテンツ作成 1式
3. 新たなデジタル技術の調査検討 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ「インフラ分野におけるDXやデジタル技術を理解しやすく伝えるための着眼点について」に係わる技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における工程計画の工夫が記載されていること、及び特定テーマの「インフラ分野におけるDXやデジタル技術を理解しやすく伝えるための着眼点について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、提案内容に説得力があり、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計法第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 インフラDX推進室長